

(1)団体による推薦(令和2年3月1日～3月31日)

被推薦者(推薦を受ける者)									推薦者					
氏名	性別	年齢	職業	経歴		農業経営の状況		認定農業者該当・非該当	名称	代表者又は管理人の氏名	活動の主たる目的	構成員の数(人)	構成員の資格・要件	推薦理由
				年月日	職名・役職等	営農類型	経営規模(a)							
有住 寿哉	男	47	農業		なし	水稻 野菜	田 520 畑 30	該当	三ヶ尻地区自治会連合会	会長 板宮成悦	地区の人々が互いに協力し助け合い明るく豊かな生活を築き地区の発展を図る	1916	三ヶ尻地区住民	平成25年から認定農業者として地域農地を集積し、耕作放棄地が生じないように取り組み、現在520アールの農地で水稻を中心に営農している。 高齢化の進展による耕作放棄地の未然防止、農地の利用の最適化にむけ農家の方と緊密に情報交換することが期待できる。
及川 宏和	男	47	農業		なし	水稻	田 950	該当	三ヶ尻地区自治会連合会	会長 板宮成悦	地区の人々が互いに協力し助け合い明るく豊かな生活を築き地区の発展を図る	1916	三ヶ尻地区住民	平成30年から認定農業者として地域農地を集積し、耕作放棄地が生じないように取り組み、現在950アールの農地で水稻を栽培している。 地域の若手農家として、基盤整備の推進や地域農家と連携して営農活動に取り組んでいるため、農業委員としての今後の活躍が期待できる。
高橋 重貴	男	73	農業	H13.4～現在 H20.9～現在 H22.4～現在 H29.7～現在 H29.12～現在	町社会福祉協議会評議員 岩手中部土地改良区総代 檀原地区農業振興組合長 町農地利用最適化推進委員 農事組合法人高の葦理事	水稻	田 2600	該当	街地区自治会連合会	副会長 及川隆義	地区住民の親睦を深め、福祉の増進と地域の発展に寄与する	2906	街地区住民	親子3人で2600アールの水田を耕作し、町内の耕作放棄地解消に尽力している。受託している湿田や耕作不適地に苦慮しているが、基盤整備事業の導入に意欲的に取り組むなど、農業を次世代へ引継ごうとの意欲がある。
田口 敏	男	70	無職	H24.3 H24.4～H25.3	東北銀行定年退職 辻・本郷税理士法人勤務	—	—	非該当	街地区自治会連合会	副会長 及川隆義	地区住民の親睦を深め、福祉の増進と地域の発展に寄与する	2906	街地区住民	実直な人柄で地域からの人望も厚い。農業のことは素人であるが、宅地建物取引士の資格を有し、土地開発等に知識を活かすことが期待できる。
佐藤 浩幸	男	59	会社員	H22.10～現在 H27.4～現在	JA 岩手ふるさと総代 JA 農事実行組合長	水稻	田 200	非該当	南方地区自治会連合会	会長 堀 寿正	地区住民の親睦を深め、福祉の増進と地域の発展に寄与する	4516	南方地区住民	JA 職員として長年勤務された実績から豊富な知識と経験を持ち、工夫しながら農業の実践者として、また地域の農業諸組織で指導的に活躍している。

山路 和弘	男	62	農業	H29 H30.4～現在 H31.4～現在	横道下自治会事務局会計補佐 岩手県農業共済組合損害評価員 横道下自治会事務局会計	水稻	田 122	非該当	南方地区自治 会連合会	会長 堀 寿正	地区住民の 親睦を深め、 福祉の増進 と地域の発 展に寄与す る	4516	南方地 区住民	JR職員として勤務する傍ら、父親の米作りを若い時から手伝ってきた。農業を取り巻く環境を踏まえ、合理的な農業経営に取り組んでいるほか、誰にでも平等、謙虚に接し、冷静に判断できるので安心して仕事を任せられる者である。
高橋 義隆	男	61	非常勤 専門職 員	H19～H24 H26～H31 H31.4～現在	御免営農組合事務局 御免地域環境を守る会事務局 御免地域環境を守る会副代表	水稻 野菜	田 292 畑 2	非該当	南方地区自治 会連合会	会長 堀 寿正	地区住民の 親睦を深め、 福祉の増進 と地域の発 展に寄与す る	4516	南方地 区住民	地域営農組織の立ち上げから役員として携わり、現在では多面的事業組織の副代表を務めるなど、農地、農業に関する知識を有している。
及川 和芳	男	70	農業	H23～H29 H29.7～現在 H31.4～現在	町農業委員 町農地利用最適化推進委員 農事組合法人上平沢代表理事	水稻 野菜	田 138 畑 20	該当	北部地区自治 会連合会	会長 太田 光	地区住民の 親睦を深め、 福祉の増進 と地域の発 展に寄与す る	3088	北部地 区住民	現在、農地利用最適化推進委員として活動しており、農業委員会業務に更に貢献することが期待できる。
高橋 旦志	男	71.	農業	H20～現在	町農業委員	水稻 肉用 牛	田 530 28頭	該当	北部地区自治 会連合会	会長 太田 光	地区住民の 親睦を深め、 福祉の増進 と地域の発 展に寄与す る	3088	北部地 区住民	農業委員として、地域の農業者を中心として地域農業マスタープランの実質化に向けて努力している。今後も農業者のために活動してくれる人材である。
小坂 倫充	男	61	会社員	H31.4～現在	遠谷巾自治会長	水稻	田 330 畑 10	該当	北部地区自治 会連合会	会長 太田 光	地区住民の 親睦を深め、 福祉の増進 と地域の発 展に寄与す る	3088	北部地 区住民	認定農業者として活動しており、さらに遠谷巾自治会長として地域からの信頼も厚く、信頼のおける人柄のため農業委員としての活躍が期待できる。
岩野 悦子	女	63	農業	H7 H10～H22 H27～R2	六原幼稚園PTA会長 町民生委員・児童民生委員 町社会福祉協議会評議会評議員・苦情処理委員	水稻 野菜	田 380 畑 50	非該当	北部地区自治 会連合会	会長 太田 光	地区住民の 親睦を深め、 福祉の増進 と地域の発 展に寄与す る	3088	北部地 区住民	数々の役職等を歴任し、地域の信頼も高く業務に大きく貢献することが期待される
高橋 新一	男	64	農業	H27.2～現在 H28.2～現在 H29.7～現在	胆沢平野土地改良区総代 農事組合法人永栄六区副代表 町農地利用最適化推進委員	水稻	田 350	該当	永岡地区自治 会連合会	会長 小原 和正	地区住民の 親睦を深め、 福祉の増進 と地域の発 展に寄与す る	2063	永岡地 区住民	永徳寺地区で中心的な存在として農業経営をしており、農業に関して幅広い知識を有している。また、土地改良区役員を務めるなど、地元農業者の信頼も厚いことから、農地の利用の最適化等農業委員会業務に大きく貢献できる。

小野 まり子	女	71	農業	H6 H19 H21 H23～現在 R1～現在	町酪農女性部長 JA 岩手ふるさと女性部副部長 JA 岩手ふるさと女性部部長 町農業委員 大森・鳥の海上基盤整備事業副委員長	水稻	97	非該当	永岡地区自治 会連合会	会長 小原 和正	地区住民の 親睦を深め、 福祉の増進 と地域の発 展に寄与す る	2063	永岡地 区住民	地域農業や農家情報に精通しているほ か、これまでの農業経験、職歴、実績な どから地域の信頼を得ている。また、男 女共同参画の視点からも推薦する。
小嶋 教三	男	68	農業	H19～現在 H20～現在 H26～現在	岩手ふるさと農業協同組合 金ヶ崎地域総代長 ニッ谷地域資源保全会役員 町農業委員	水稻 野菜 果樹	田 1382 畑 279	該当	永岡地区自治 会連合会	会長 小原 和正	地区住民の 親睦を深め、 福祉の増進 と地域の発 展に寄与す る	2063	永岡地 区住民	過去6年間の経験があり、自ら農事組合 法人を設立して水稻を中心に大豆、アス パラガス、りんご等の経営に取り組み、地 域のリーダーとして力を発揮し、農業委 員としての責務を果たしている実績から 今後も活躍が期待できる。
菊地 成寿	男	67	農業	H14.7～現在 H21.4～現在 H29.7～現在	町農業委員 町社会福祉協議会理事 永沢土地改良区副理事長	水稻	田86 畑25	非該当	永岡地区自治 会連合会	会長 小原 和正	地区住民の 親睦を深め、 福祉の増進 と地域の発 展に寄与す る	2063	永岡地 区住民	これまでの農業経験、職歴、実績などか ら地域の信頼を得ているほか、現農業委 員会会長として農業技術の習得と普及 に長年精力的に取り組み、知見を有し、 人望も厚いことから金ヶ崎町農業の発展 に貢献することが期待できる
松本 隆	男	67	農業	H11.10 H15.5～現在 H27.4～現在 H30.5～現在	稲作集団 102 代表 有限会社アグリナイン代表取締役 岩手県農業共済 共済部長 岩手県農業共済総代	水稻	田 2559 畑34	該当	永岡地区自治 会連合会	会長 小原 和正	地区住民の 親睦を深め、 福祉の増進 と地域の発 展に寄与す る	2063	永岡地 区住民	自治組織の役員を務めるとともに、20年 以上にわたり、営農組織の代表として、 また、認定農業者として農業経営に従事 し、地域の農家からの人望も厚く、農業 情勢や地域の事情にも精通している。 経営規模は当地区を中心に他地域を含 めて26ヘクタールほどの農地を耕作し、 地域の中心的・リーダー的な存在である とともに、将来の農業経営の確たる考 えを持ちえており、農業委員として適 任である。
宮舘 晃	男	54	農業	H30.4～現在 H24～	町消防団第3分団第3部部长 長志田地区活動組織役員	水稻	田 1172	該当	西部地区自治 会連合会	会長 倉田和弘	西部地区自 治会の親睦 を深め、福祉 の増進と地 域の発展に 寄与する	1101	西部地 区自治 会役員、 生涯学 習推進 員	農業に対するの向上心が旺盛で、人を導 く人柄と実行力の持ち主のため、農業委 員に適任である。
菊地 重治	男	48	農業、林 業	H29.7～現在	町農業委員	水稻	610	該当	西部地区自治 会連合会	会長 倉田和弘	西部地区自 治会の親睦 を深め、福祉 の増進と地 域の発展に 寄与する	1101	西部地 区自治 会役員、 生涯学 習推進 員	地域の若手農業者であり、また認定農業 者として意欲的に農業に取り組んでおり、 地域の実情に詳しく農業者からも信頼が 厚いことから農業委員に適任である。

高橋 正則	男	64	農業	H28.9～現在 H28.9～現在 H29.7～現在	岩手中部土地改良区総代 櫛引沢地区委員会委員長 町農業委員	水稻 肉用牛	田 800 45頭	該当	西部地区自治 会連合会	会長 倉田和弘	西部地区自 治会の親睦 を深め、福祉 の増進と地 域の発展に 寄与する	1101	西 部 地 区 自 治 会 役 員、 生 涯 学 習 推 進 員	専業農家で、米作、肥育牛の生産に取り 組んでおり、農業に対する知識、経験が 豊富であり、加えて地域のリーダーとして 責任ある活動をしているため農業委員に 適任である。
名和 和弘	男	67	酪農	H26.7～現在	町農業委員	乳牛	100 頭	該当	西部地区自 治会連合会	会長 倉田和弘	西部地区自 治会の親睦 を深め、福祉 の増進と地 域の発展に 寄与する	1101	西 部 地 区 自 治 会 役 員、 生 涯 学 習 推 進 員	専業農家で長年酪農を営んでおり、知識 や技術も十分あり、さらに農業委員を 2 期務めており、その間の取り組みに対し、 地域住民から信頼も厚いため、適任者で ある。

(2)個人による応募(令和2年3月1日～3月31日)

被推薦者(推薦を受ける者)								
氏名	性別	年齢	職業	経歴		農業経営の 状況		認定農 業者該 当・非 該当
				年月日	職名・役職等	営農類 型	経営 規模 (a)	
那須 正昭	男	76	農業	H17～現在	町農業委員	水稻 肉用牛	田 1500 畑 300 5頭	該当
石田 一	男	75	農業	H23～現在 H28～現在	農業委員 改断地区環境保全組合組合長	水稻 肉用牛	田 870 畑 5 60頭	該当